

| 事業所名 | 北栄みのりグループホーム | | | 職名 | 人数 | 備考 |
|-----------|---|----------------|-----------|---|-----|--------|
| 施設長・管理者名 | 施設長 石賀 康丈 管理者 前田 説子 | | | 施設長 | 1名 | 兼務 |
| 実施事業 | 指定地域密着型(介護予防) 認知症対応型共同生活介護 | | | 管理者兼介護支援専門員 | 1名 | |
| 開設年月日 | 平成18年.3月1日 | | | 業務主任 | 1名 | |
| 所在地 | 鳥取県東伯郡北栄町東園219-1 | | | 看護師 | 1名 | |
| 正規職員数 | 3名 | | | 介護員 | 11名 | |
| 準職員数 | 5名 | | | 夜間専門員 | 3名 | |
| 契約職員数 | 10名 | | | | | |
| 定員 | 18人 | 実績利用者数 17.8人/日 | 達成率 98.9% | 計 | 18名 | (兼務除く) |
| 項目 | 事業計画 | | | 事業実績 | | |
| 1 基本方針 | 認知症になっても、地域の中であたりまえの暮らしができるように、ご利用者の個性を尊重し家庭的な環境のもとで、一人ひとりの力を引き出せるように支援する。また、ご利用者の心身の状態を把握し、医療機関との連携を図り適切な対応に努める。地域の一員として地域活動を通じ、馴染みの関係を大切にす。 | | | | | |
| 2 運営方針 | <p>(1)お一人おひとりの「出来ること」を引き出し、充実した生活を送れるよう支援する。</p> <p>(2)住み慣れた地域の中で、家族や友人との関係を保ちながら、馴染みの関係の中で、安心して生活できるよう配慮する。</p> <p>(3)共同生活住居にあっても、「個性と尊厳」を最大限尊重し、可能な限りご利用者の思いに添ったサービス提供に努める。</p> <p>(4)家庭的な環境のもとで、掃除、洗濯、食事作りなどの日常生活を共に行うことにより身体機能が保てるとともに、居心地の良い生活空間となるよう努める。</p> <p>(5)医療機関と連携を図り、健康を維持しながら安心して過ごせるよう支援します。また、希望される医療機関に定期的に通院し、心身の健康を維持していただくことで、心穏やかに生活していただけるよう支援する。また、看護師は日頃のご利用者様の健康を管理し、一人ひとりの状態を判断して医療的に適切な指導や援助を行うことにより、グループホームでの生活を続けていただくために必要な支援を提供する。</p> <p>(6)生活支援</p> <p>①ご利用者様及びご家族様の意向と状況把握に努め、ケアプランに添った支援を提供することにより、生活の質の向上に努める。</p> <p>②安心できる生活環境のもとで、ご利用者様個人の有する能力・可能性を大切にし、一人ひとりの出来ることを尊重したサービスの提供に努める。</p> <p>③余暇活動として、趣味・特技(色塗り・読書・編み物・縫い物等)を生かした手作業や、季節ごとの外出行事、外食等を行い、楽しみを提供する。</p> | | | | | |
| 3 主な事業内容 | (1)施設整備事業 2階フロア流し台取替設置事業 他 1511千円 | | | (1)施設整備実績 2階フロア流し台取替設置事業 他 1,722千円 | | |
| (1)施設整備事業 | (2)事業活動 | | | (2)事業活動 | | |
| (2)事業活動 | <p>①保育園との交流(ひまわり・コスモス交流会) ご利用者の長年培ってこられた技術を伝える場、また、子どもとかわるることにより、自然と笑顔になれることから、子どもと触れ合う機会を作る。</p> <p>②地域とつながるコスモスプロジェクト 認知症があっても、気軽に集うことができるオレンジカフェで楽しみながらコスモスを使った作品作りをすることで、地域の方とふれあいながらレモン色のコスモスの輪を広めていく。</p> | | | <p>①保育園との交流(ひまわり・コスモス交流会) 規模縮小 交流会は中止して職員とご利用者様で種まきを実施した。秋には沢山の花を咲かせご利用者様と鑑賞を楽しんだ。</p> <p>②地域とつながるコスモスプロジェクト 規模縮小 オレンジカフェにご利用者様の参加は中止した。感染症対策を実施して職員は参加し、オレンジカフェに参加された地域の皆様にコスモスの種を配布しふれあいの場となった。</p> | | |

| | | |
|---------------------|---|--|
| | <p>③そうめん流し(家族交流)暖かい雰囲気の中そうめん流しを楽しみながら、ゆっくりとご家族様で交流していただける場を提供する。</p> <p>④収穫祭(北米のり交流まつり) 地域住民の方、また近隣の施設との交流の機会でもあり、施設で収穫した野菜を用いた会食、地域のボランティアグループや職員の出し物などを行い、楽しい交流の場作りに努める。</p> <p>⑤蚕の飼育(蚕さんプロジェクト) 入居しておられる多くのご利用者様が営んでおられた、養蚕を生活の中に取り入れることによって、仕事に打ち込んでおられた頃を思い出し、役割の提供をすることにより、認知症の進行を遅らせ、楽しみと喜びを提供する。また、地域の方にも開放し、養蚕を通してご利用者様との交流の場を提供する。</p> <p>⑥北米茶道教室交流(七夕茶会) 北米町茶道教室の先生と、教室に通われている小学校低学年から高校生までの生徒さんが来所され、浴衣姿で本格的にお茶を点てて下さり、少し緊張感を感じながら抹茶をいただく中で、地域の子どもたちとの交流を楽しむ機会を提供する。</p> <p>⑦ICT(インターネット環境及びタブレット(iPad))の活用。 ICTを活用した様々な活動を支援し魅力ある施設内環境づくりに取り組む。 ・ご家族様等とのオンライン面会 ・趣味や生きがい活動 ・介護予防や認知症予防活動 ・職員によるICT活用支援</p> | <p>③そうめん流し(家族交流) 開催中止</p> <p>④収穫祭(北米のり交流まつり) 規模縮小 交流会の代わりとして向山保育園の園児さんを招き、隣接したデイサービスのご利用者様とグループホームのご利用者様で開催。園児さんの催し物を皮切りに、サンマや芋煮、焼きイモなどを屋外の会場で調理、会食し秋の味覚を満喫した。</p> <p>⑤蚕の飼育(蚕さんプロジェクト) 規模縮小 春に蚕の幼虫が誕生し、約一か月間 ご利用者様に昔懐かしい養蚕作業と楽しみを提供し「懐かしい」「珍しい」とのお声をいただいた。できた繭を玄関に展示した。地域住民の皆様へ展示は中止した。</p> <p>⑥北米茶道教室交流(七夕茶会) 開催中止 北米町茶道教室の先生と、教室に通われている小学校低学年から高校生までの生徒さんとの交流会を予定していたが中止した。</p> <p>⑦ICT(インターネット環境及びタブレット(iPad))の活用。 新型コロナウイルス感染予防対策として主にご利用者様の面会や職員の内部研修、外部研修参加に活用した。ご利用者様の面会は月1~2回程度実施した。</p> |
| <p>4 安全管理・衛生管理</p> | <p>(1)気付きの観察力を高めるため、ヒヤリハットを実践することによりリスクマネジメントとして分析し、事故防止に努める。</p> <p>(2)設備・備品等の安全管理を行い、物品等の整理整頓及び福祉用具等のメンテナンス、環境整備に努める。</p> <p>(3)感染症予防に向け衛生管理と衛生教育の徹底を図る。</p> <p>(4)新型コロナウイルス感染症については、手洗い、マスクの着用、手指のアルコール消毒を徹底し、三密を防ぎ、感染拡大防止に十分に配慮する。</p> <p>(5)公用車両について使用前の日常点検などの安全管理を徹底するほか、運転の状況などを把握するため、運転日誌等の記録を行う。</p> <p>(6)職員に対し、道路交通法等関係法令を遵守し交通安全に努めるように、研修などを通じて安全教育を実施する。</p> | <p>(1)年度途中より隣接したデイサービスと共同で事故対策委員会の開催を開始。法人共通の事故分類・分析フォームを活用し、事例検討会も実施した。</p> <p>(2)介護用品のメンテナンスはもとより、定期的な居室の徹底清掃を計画して実施し、ご利用者様に衛生的で安全快適に生活していただけるように努めた。</p> <p>(3)年度途中より隣接したデイサービスと共同で感染対策委員会の開催を開始。各種感染状況の確認や対応、厚生労働省の配布資料や県作成の感染予防・感染拡大防止ガイドラインを用いて勉強会を実施した。</p> <p>(4)マスク着用、手洗い、手指消毒を徹底し、定期的な換気や施設内のアルコール消毒を実施した。またパーティションの整備など必要に応じて環境を整備し感染拡大防止に努めた。</p> <p>(5)車両について使用前の日常点検などの安全管理を徹底し、運転の状況などを把握するため、運転日誌等の記録を行った。</p> <p>(6)職員に対し、道路交通法等関係法令を遵守するよう安全教育を実施した。</p> |
| <p>5 防災・火災、救助体制</p> | <p>災害対応マニュアルにより、防災及び災害時の人命の安全、被害の軽減を図る。防火管理者が、入居ご利用者様の実態に即した防災訓練(最低年2回)の計画、実施を行い、また、防災活動への参加、地域防災情報の把握、有事に迅速な対応ができる環境整備を行い、ご利用者様の安全確保を行う。</p> <p>(1)防火管理者を中心に、入居ご利用者様の実態に即した防災訓練(年2回)の計画、実施を行い、また、防災活動への参加、地域防災情報の把握に努める。</p> <p>(2)有事に迅速な対応ができる環境整備を進めるとともに、スプリンクラー等の点検、防災設備の点検を行い、ご利用者様の安全の確保を行う。</p> <p>(3)近隣自治公民館との連携による緊急時避難体制を確立する。</p> <p>(4)地震、風水害等の自然災害及び火災に備え、食料品・日用品・防災品・衛生品等の必要品を備蓄する。</p> | <p>(1)防火管理者を中心に、入居ご利用者様の実態に即した防災訓練(年2回)の計画し、11月・3月に実施した。また、地域防災情報の把握に努めた。</p> <p>(2)有事に迅速な対応ができる環境整備を進めるとともに、スプリンクラー等の点検、防災設備の点検を実施し、ご利用者様の安全の確保を行うよう務めた。</p> <p>(3)地域住民参加型の避難訓練は開催を中止した。</p> <p>(4)地震、風水害等の自然災害及び火災に備え、食料品・日用品・防災品・衛生品等の必要品を備蓄した。</p> |

| | | |
|------------------------|--|--|
| <p>6 職員の資質の向上と研修</p> | <p>施設内外の各種研修を通して職員の資質の向上を図ると共に、専門知識及び技術の向上を目指す。</p> <p>(1)外部研修・発表会への参加</p> <p>①認知症介護実践者研修・キャリアアップ支援研修、認知症介護実践リーダー研修等を通じ、職員の学習意欲を高め、キャリアアップを図ることにより全体資質の向上とサービスの満足度を高める。</p> <p>②介護専門職研修会の参加を通じ、介護技術の習得を目指す。</p> <p>(2)法人内部研修への参加</p> <p>①介護専門職研修会の参加を通じ、介護技術の習得を目指す。</p> <p>②法人が行う各種内部研修等は、研修内容に適した職員が参加し、知識・技術の向上を図る。</p> <p>(3)施設内のOJT・職場研修の実施</p> <p>①全職員参加の施設内職員勉強会を通じ、スキルアップを目指す。</p> <p>②研修してきた事に関しては、伝達研修を行い、施設職員全体のレベルアップを図る。</p> <p>③毎月 身体拘束廃止・虐待防止についての研修を実施し、3か月に1回以上身体拘束廃止委員会を開催することにより、全職員が人権を尊重したケアを念頭においた支援ができるよう努める。</p> <p>④経験の少ない職員については、知識・技能、経験の高い職員により実務を通じた研修を行い、チームワークを形成し、業務、施設内の会議、研修などの中でコミュニケーションを図るよう努る。</p> <p>(4)職員の資格取得のための取り組み</p> <p>法人が定めた「国家資格等取得者に対する助成要領」による資格取得に対する助成制度を活用し、職員の資格取得意欲の増進とキャリアアップの支援に努める。</p> | <p>(1)外部研修・発表会への参加</p> <p>①施設外研修は、適任と思われる職員が参加できるようにし、施設内で学んだことを実践することにより他職員のレベルアップにつながるよう努めた。</p> <p>②介護専門職研修会には新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からできるだけWebで参加するよう努めた。</p> <p>(2)法人内部研修への参加</p> <p>①②法人内で実施される職員研修の内容に適した職員が参加することにより、職員のレベルアップと意識の向上につながった。</p> <p>(3)施設内のOJT・職場研修の実施</p> <p>①施設内研修は一年間の研修計画を立て、担当職員が自施設に合わせた資料を作成し施設内で研修を実施した。</p> <p>②職員の持つ担当業務に合わせた、また希望に合った研修に参加し、施設内で伝達研修を行い全職員が周知学ぶことができるようにした。</p> <p>③毎月 身体拘束廃止・虐待防止についての研修を実施した。隣接するデイサービスと共同で身体拘束廃止委員会を開催することにより、身体拘束、虐待につながらないよう、現在の支援を多面的にとらえ、検討する機会を設けることで、全職員が人権を尊重したケアができるよう努めた。</p> <p>④新人職員研修マニュアルを用いて、経験のある職員が知識・技術を用いて段階的に研修を行うことによりチームワーク良く業務を行えるよう努めた。</p> <p>(4)職員の資格取得のための取り組み 令和3年度介護福祉士受験者なし</p> |
| <p>7 各種団体との連携と地域交流</p> | <p>ご利用者様とご家族様や保育園、地域 団体等との交流の場を設け、社会の一員として積極的に社会交流が図られることを目指す。</p> <p>グループホームが立地する地域へ積極的に出向き、地域住民の理解と協力体制の確立を目指す。</p> <p>地域住民、各種団体、保育園等との交流を積極的に取り入れ、地域に開かれたグループホーム作りを推進する。</p> <p>(1)広報誌の発行・配布</p> <p>発行回数：4回／年</p> <p>配布先：-北栄町，包括支援センター，社会福祉協議会，近隣の施設，など</p> <p>(2)地域交流行事(年 4回)</p> <p>① 5月：ひまわりコスモス交流会</p> <p>② 7月：七夕会</p> <p>③10月：北栄みのり交流祭り</p> <p>④12月：餅つき</p> | <p>(1)広報誌の発行・配布</p> <p>広報誌(春号・夏号・秋号・冬号)の年4回発行し、ご利用者様のご家族、近隣の施設等に北栄みのりグループホームのご利用者様のご様子をお伝えすることができた。</p> <p>(2)地域交流行事(年 4回)</p> <p>① 5月：ひまわりコスモス交流会 施設職員とご利用者様のみで開催</p> <p>② 7月：七夕会 施設職員とご利用者様のみで開催</p> <p>③10月：北栄みのり交流祭り 規模縮小し、収穫祭として向山保育園園児さんを招きデイサービスと共同で開催</p> <p>施設職員とご利用者様のみで開催</p> <p>④12月：餅つき</p> |

季節・年間行事

施設名：北栄みのりグループホーム

| 実施月 | 行事計画 | 行事实績 |
|------------|---|--|
| 令和3年 4月 | <ul style="list-style-type: none"> ・花見外出(家族交流)外食 ・誕生会 ・喫茶の日 | 1日 花見外出 16日 誕生会 |
| 5月 | <ul style="list-style-type: none"> ・藤の花見外出(住雲寺) ・誕生会 ・散歩コースのごみ拾い ・母の日会 | 9日 母の日会 13日 散歩コースのごみ拾い 16日 誕生会 |
| 6月 | <ul style="list-style-type: none"> ・蚕さんプロジェクト開始 ・あやめ池外出(ふじつ公園) ・ひまわりコスモス交流会 ・誕生会 ・ちまき作り ・父の日会 | 3日 蚕さんプロジェクト開始 7日 ひまわりコスモス交流会 20日 父の日会 |
| 7月 | <ul style="list-style-type: none"> ・そうめん流し(家族会) ・オレンジカフェ ・喫茶の日 ・誕生会 | 7日 七夕会 8、9日 誕生会 16日 オレンジカフェ 17日 喫茶の日 |
| 8月 | <ul style="list-style-type: none"> ・北栄茶道教室交流茶会 ・北条花火大会 ・誕生会 ・蚕さんプロジェクト終了 | 13、18日 誕生会 |
| 9月 | <ul style="list-style-type: none"> ・散歩コースのごみ拾い ・敬老祝賀会 ・おはぎ作り ・シルバーパチスロ大会 ・東園神社掃除 | 7日 誕生会 18日 東園神社掃除 20日 敬老祝賀会 23日 おはぎ作り |
| 10月 | <ul style="list-style-type: none"> ・あずま園芋ほり ・北栄みのり交流祭り(収穫祭) ・誕生会 ・喫茶の日 | 15日 北栄みのり交流祭り(収穫祭) 25日 誕生会 |
| 11月 | <ul style="list-style-type: none"> ・紅葉狩り ・認知症サポーター養成講座(大栄小学校) ・オレンジカフェ ・誕生会 | 7日 誕生会 15日 紅葉狩り |
| 12月 | <ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 ・クリスマス会 ・もちつき(地域交流・家族交流) ・忘年会(グループホーム内) | 25日 クリスマス会 28日 もちつき |
| 令和4年 1月 | <ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 ・お茶会 ・初詣 ・とんど祭り | 7、11、15、21日 誕生会 15日 とんど祭り |
| 2月 | <ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 ・節分 ・北栄町作品展 | 3日 節分 |
| 3月 | <ul style="list-style-type: none"> ・創立記念茶会(保育園交流) ・ひなまつり ・誕生会 | 1日 創立記念 3日 ひな祭り 19日 誕生会 |